

秘密法と共謀罪に  
反対する愛知の会

緊急学習会

続・スパイって誰のこと？

# 「国家情報局」の狙いと危険性

講師: 中谷雄二弁護士(当会共同代表)



高市早苗総理大臣を誕生させた自民党と日本維新の会の連立合意では「インテリジェンスに関する国家機能の強化が急務である」として、スパイ防止法制定の方針とともに、来年の通常国会で「国家情報局」及び「国家情報局長」を創設すると明記しています。10月24日には、木原稔官房長官が国内外のインテリジェンス活動の司令塔となる「国家情報局」の創設に向けた検討を始めたことを明らかにしました。

## 「国家情報局」っていったい何？

秘密保護法強行成立以降、幾重にも作られた市民監視の法律で収集した情報を集約・分析して活用する司令塔をつくるというのです。007の物語ではありません。現実のこの社会に「スパイ」という言葉が入り込んできます。メディアは萎縮させられ、私たちはまともな情報が得られなくなります。日常会話にさえ気を遣わねばなりません。普段の人間関係が分断されていきます。

## その先にはいったい何があるのか？

治安維持法制定100年、「戦後」80年の現在、私たちが直面している「国会情報局創設という危険」について学び、反撃の声を上げていきましょう。

2025年 **11月22日(土)** 13:30~

13:00 開場

15:30 終了(予定)

## 東別院会館 蓮の間

名古屋市中区橋 2-8-45

地下鉄名城線「東別院駅」4番出口より西に徒歩約5分

資料代500円



秘密法と共謀罪に反対する愛知の会

連絡先: 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-18-22 名古屋第一法律事務所気付(中川)

Email: no\_himitsu@yahoo.co.jp

Blog: <https://nohimityu.exblog.jp/>

